

総合計画特別委員会（10/5開催）からの意見等に対する対応状況

NO	委員	基本施策	内容
1	特別委員会	10	体育館について、町は必要ないと考えているのか。地域型スポーツクラブも拠点がないと失敗するとの専門家の指摘もある。 「スポーツ施設のあり方の検討が課題となっている」ではなく、「検討する」と表現した方がよい 10-02にそういった表現を盛り込んでもらえるとありがたい。ぜひ町長の意見も聞いてほしい。 町長は決算特別委員会で夢を語った。語ったのなら道筋を示すべき。 →令和6年度までの本計画期間中に具体的な検討を進められる状況にないため、記載は差し控させていただきます。
	対応		
2	特別委員会	13	友好都市について、基本施策を新たに増やし、13-03として「友好都市との交流の研究・検討を進める」とできないか。せめて研究だけでなく、「検討・研究します」とできないか？ →「研究・検討します」に修正します。
	対応		
3	特別委員会	14	今日の外国人労働者の対応や日本に来て働きたいという人に対しての仕打ちとしては、非常に問題があると考えている。人種や民族差別、ヘイトクライムは大きな問題だ。 多文化共生はじっくりくる。姉妹都市の部分でふれても良いのではないかと思うので、ご検討いただきたい。 →基本施策14の現状と課題に「ヘイトスピーチ（憎悪表現）」を追加しました。
	対応		
4	特別委員会	21	現状と課題にイノシシの項目を新たに作り、取り組みについて記述してほしい。豚コレラも県内で発生しているので、十分検討して欲しい。 →イノシシについては個別計画である「葉山町鳥獣被害防止計画」により具体的に記載しているため、総合計画への記載は差し控させていただきます。
	対応		
5	特別委員会	23	ソーラーパネルはどうなっているか。町自らの姿勢が見えていない。 →庁内の省エネ・省資源等に関しては、個別計画である「葉山地球温暖化対策実行計画」により具体的に記載しているため、総合計画への記載は差し控させていただきます。
	対応		
6	特別委員会	23	電気自動車の台数を指標にしてみてもどうか。 →災害時のリスク軽減のため、電気自動車だけでなくガソリン車など多様性を持たせる必要があるため、指標にはいたしません。
	対応		
7	特別委員会	23	「町が取り組む新しい建物に関しては、地球温暖化対策に努めます」という文章を入れてはどうか。 →NO5と同様です。
	対応		
8	特別委員会	23	地球温暖化や、再生可能エネルギーの使用などを単位施策に盛り込むことをぜひ検討して欲しい。 →NO5と同様です。
	対応		
9	特別委員会	23	ソーラーパネルについて、費用対効果だけでなく災害対策としても検討してほしい。 曇天の方が発電量が多い場合等もあるので、日当たりだけを設置の可否条件にせず検討をしてもらいたい。 →NO5と同様です。
	対応		
10	特別委員会	23	気候非常事態宣言について、町長は以前宣言をするという答弁をされていたが、記載がない。町としてはどのようにしようとしているのか。 →県の気候非常事態宣言に賛同しているため、町として宣言を出す予定はありません。
	対応		
11	特別委員会	30	まちづくり条例について、まちづくりは町民参加が基本ではないか。その基本が全く触れられていない。 地域まちづくり審議会という制度もある。まちづくり審議会の中で、意見を聞いてみてはどうか。総合計画に盛り込むかはご検討ください。 →まちづくり条例にかかる課題等の整理ができていない状況下において、審議会に諮ることは難しいと考えております。
	対応		
12	特別委員会	33	無電柱化について、33の道路ではなく、30のまちづくりに明確に記載して欲しい。できるところからどんどん進めるべきだ。 →単位施策30-02を「～屋外広告物の適正な規制誘導や無電柱化を道路管理者や電力会社、その他関係機関に要望するなど～」に修正します。
	対応		